

北海道大学附属図書館 学術システム課 紙谷五月

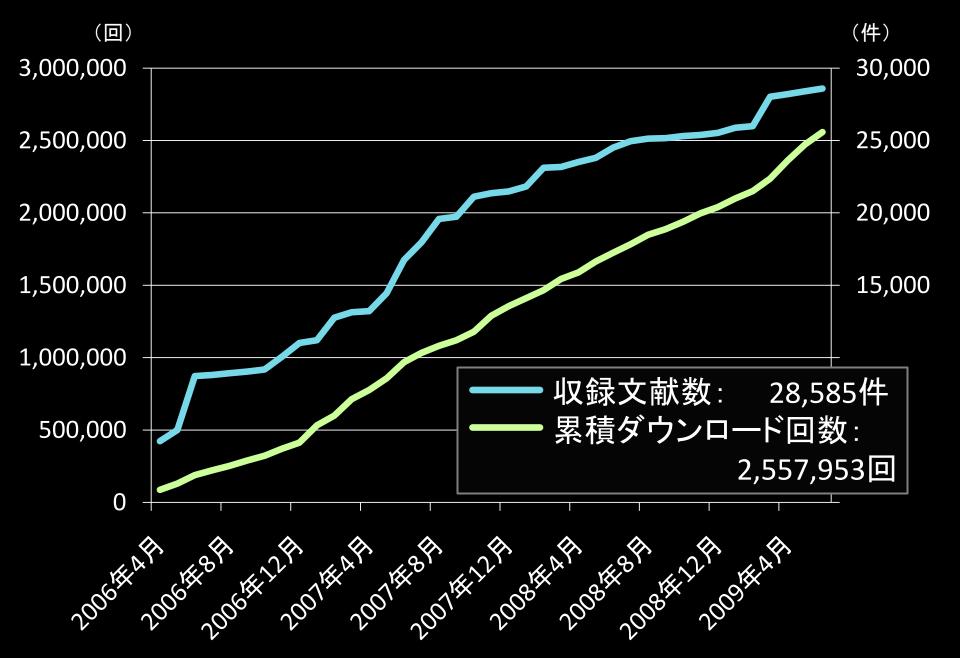


HUSCAPについて

- 平成17年度~CSI領域1委託機関
- 2005年7月20日試験公開開始
- 2006年4月1日正式公開









平成20年度の特色

- 研究室訪問による個別の広報活動
- 自発提供文献の増加
 - 特に、研究業績一括提供の増加傾向
- 学内外の組織との連携
 - 北大主催行事の成果の公式アーカイブ
 - 特定学会誌掲載論文の重点登録



広報活動いろいろ

- メールで文献提供依頼
- 研究室訪問
- 教授会等での説明機会
- (各研究科等で)説明会開催
- チラシ、広報誌の配布
- ポスターの掲示
- 記念インタビューのWeb掲載etc...



全体的



研究室訪問の効果

- 顔の見える図書館
 - →今後の登録、連携へのきっかけ
- 研究生活への理解向上→スタッフ育成効果
- 訪問のきっかけは何でもあり



訪問営業いろいろ

- 何かしらのきっかけを見つけて、 「お話を聞かせてください」
 - 新聞記事
 - 受賞
 - サイエンスカフェ、講演など
- 紀要電子化の打合せの際に、個別論文の登録についても説明(訊かれたら)
- 他部署の担当者が研究室を訪れる際に同席



大学行事との連携

- サステナビリティ・ウィーク2008
 - 主催部署と連携
 - 公式アーカイブを担当
 - 各行事の成果資料を収集・公開
 - シンポジウム、講演会等の発表資料
 - 会議録
 - その他
 - →文献種別、言語の多様化



学会&部局図書室との連携

- 『看護総合科学研究会誌』からの重点登録
 - 看護総合科学研究会発行
 - 北大の先生が事務局(※学内の組織ではない)
 - 著者に登録許可を依頼
- 登録開始後、約5カ月間で...
 - 登録文献数:35件/総ダウンロード数:3,682回
 - HUSCAP謝絶: 20回



自発提供文献の増加

- 平成19年度まで:
 - 文献提供依頼メールに応じての提供が中心
- 平成20年度:
 - 自発的な提供が中心
 - 研究業績の一括提供

	文献提供依頼メール	登録文献数 (紀要、博士論文等を除く)
平成19年度	1,000通	644件
平成20年度	50通	797件



多様性の拡大

- 文献提供依頼に応じての提供
 - →調査に使用したデータベースの収録対象誌限定
- 自発提供
 - **→何でも!**
 - 和雑誌掲載論文
 - (比較的マイナーな)学会誌掲載論文
 - 一般誌掲載論文
 - 会議発表資料etc...

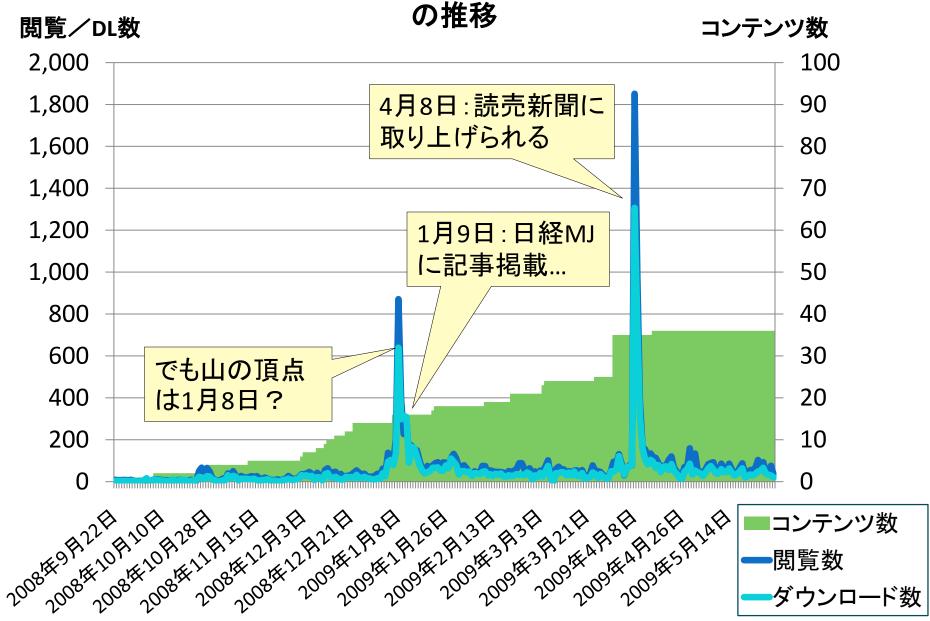


観光学文献の高頻度利用

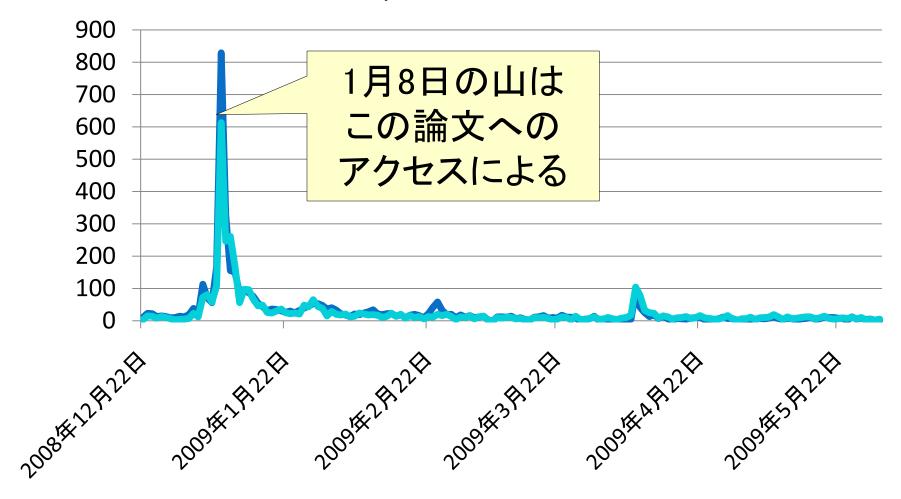
- ヲタクツーリズムについての文献群
- インターネット上の各種メディアで取り上げられる
 - ソーシャルブックマーク
 - 掲示板
 - ブログ
 - →利用が伸びる

協力:佐藤翔、逸村裕(筑波大学)、山村高淑、岡本健(北海道大学)

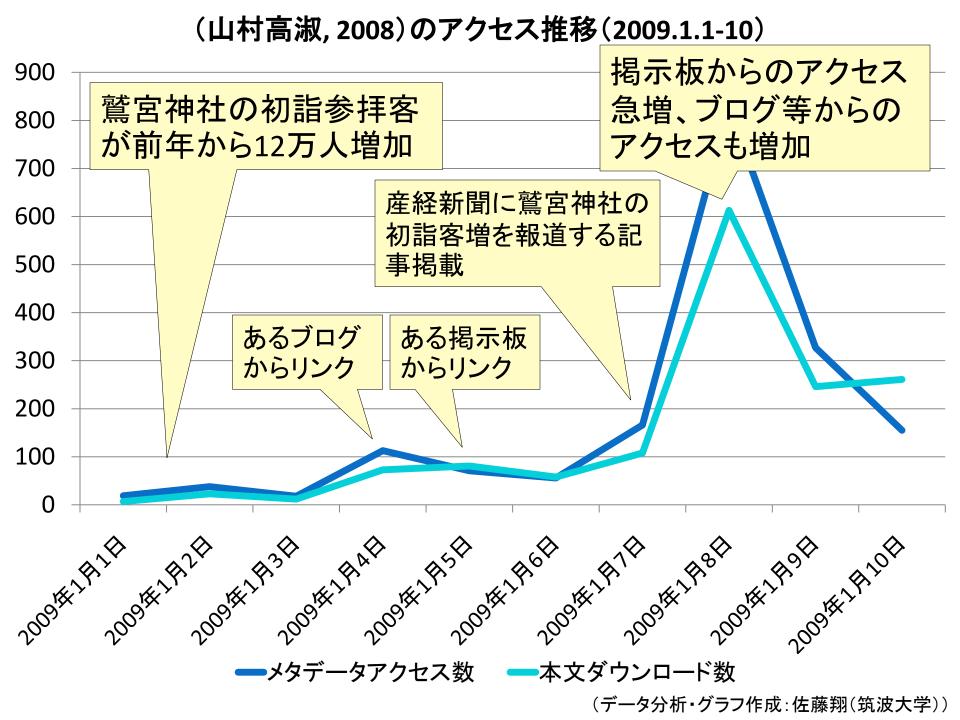
ヲタツー関連文献の登録コンテンツ数、閲覧数、ダウンロード数



アニメ聖地の成立とその展開に関する研究:アニメ作品「らき☆すた」による埼玉県鷲宮町の旅客誘致に関する一考察 (山村高淑,2008)のアクセス推移



(データ分析・グラフ作成:佐藤翔(筑波大学))





HUSCAP講演会

他人の著作物を含んだ論文等は どこまでネット公開できるのか? 一現代著作権法の限界と課題—





2009年4月28日 附属図書館にて開催 May 2009 Volume 57 Number 1

The Japanese Journal of Veterinary Research



nvij/nitellud/qj.os.isbukori.dil.etrringe//:qtfri

wij/nitellud/qj.os.isbuxlod.dil.etninge//:qffri



さらなる発展のために...

- 引き続き...
 - 業績一括登録への対応
 - 『看護総合科学研究会誌』掲載論文の重点収集
 - サステナビリティ・ウィーク2009との連携
 - 各種広報活動
- もう一度...
 - 文献データベースの定期調査に基づく文献提供 依頼メール